

360°EXPO拡張マップ

万博と共に注目すべき関西の活動群 2022年春

近畿経済産業局
NEXT関西企画室

360°EXPO拡張マップ

万博と共に注目すべき関西の活動群 **2022年春**



- ▶ 関西では2025年に「大阪・関西万博」が開催されます。本マップは、世界的イベントである万博のテーマや精神と関連する会場外・会期外の活動等の情報を収集・整理し、多面的なガイドブックとなるべく、「360°EXPO拡張マップ」としてとりまとめたものです。
- ▶ 収集データは、例えば、場所・時期・分野などの多軸により整理するなど、利用者の方が様々な角度から検索・発見可能とすることを志向し、今後ともデータを動的に更新すると共に、順次項目を追加するなど進化していく予定です。
- ▶ 本マップが様々な活動や地域のPRの一助となると共に、各所で本マップを戦略的・発見的に活用いただくことにより、多くの共創活動が創出されることをご期待申し上げます。

360°EXPO拡張マップ **2022年春**



全体構造 (目次)

躍動する関西の 産業活動	関西における未来社会の実証実験 (ドローン)	地図	概要	個別説明	P. 01
	環境・リサイクル推進地域	地図	概要	PICK UP	P. 03
	関西の見学可能な産業施設ガイド	地図	概要	施策紹介	P. 05
躍動する関西の 産業基盤	関西の代表的オープン共創空間 セレクション 1	地図	一覧	個別説明	P. 09
	大規模コンベンション施設	地図	一覧	個別説明	P. 14
TEAM EXPO セレクション	TEAM EXPO登録 関西の大学	地図	概要		P. 16
クローズアップ 特集	クロスメディアイベント「078KOBE」	地図		個別説明	P. 19
参考	: 2025年日本国際博覧会と万博活用戦略 (近畿経済産業局)				P. 21

躍動する
関西の
産業活動

関西における 未来社会の実証実験 (ドローン)

- ・大阪・関西万博は「未来社会の実験場」をコンセプトにしており、「空飛ぶクルマ」の飛行実現に向けても様々な検討が実施されています。今回の万博を契機に、空を舞台にした様々なサービス展開、社会課題の解決が広がっていくことが期待されます。
- ・このような中、空飛ぶクルマの一足先に、ドローンを活用した社会実験が全国で広まっています。今回は関西の空を舞台にした様々な社会課題解決の取組をご紹介します。

関西の産業活動

関西の産業基盤

TEAM EXPO活動

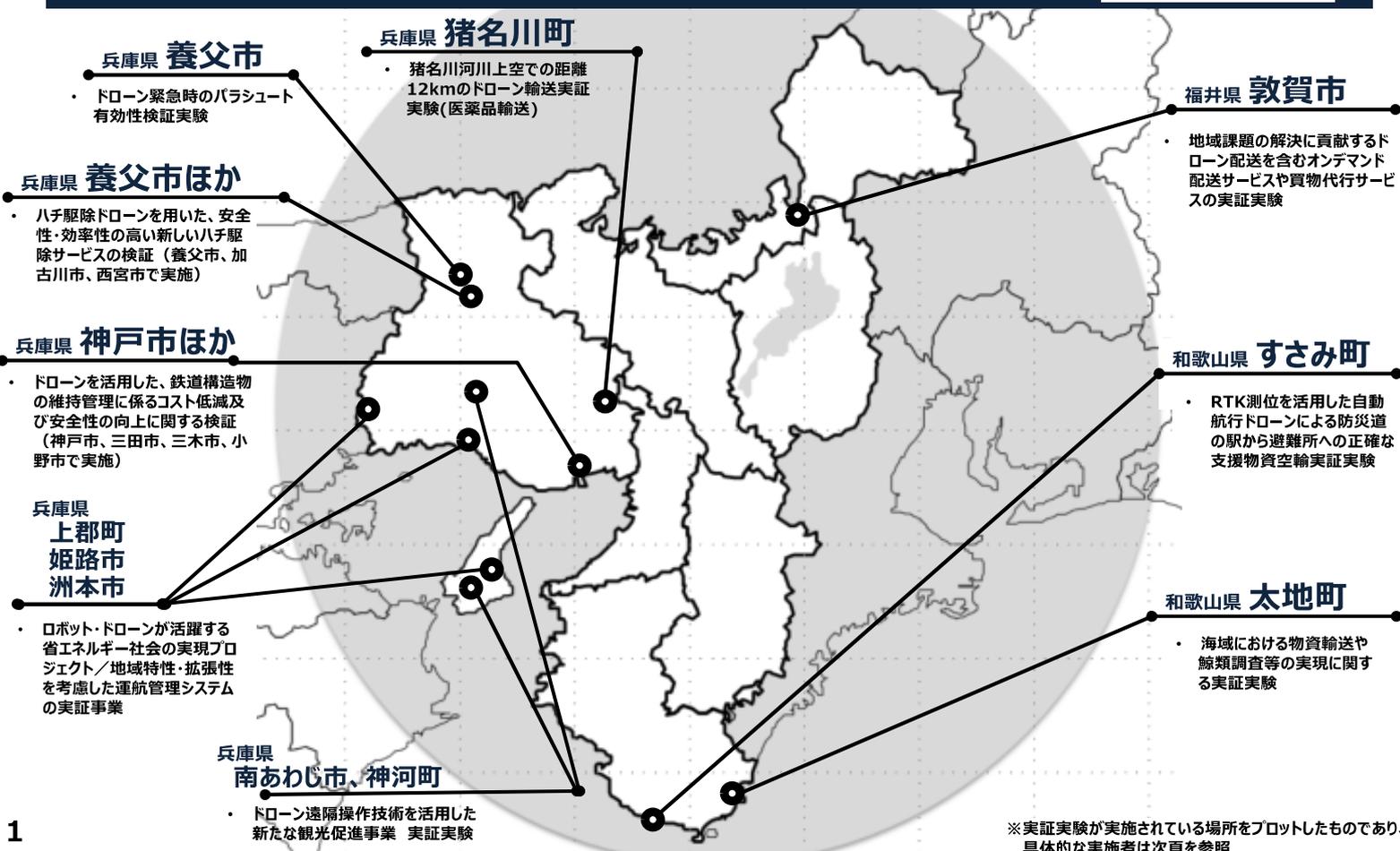
産業支援活動

その他

■ 関西における未来社会の実証実験(ドローン)

実証実験 (ドローン)

ロケーションマップ



※実証実験が実施されている場所をプロットしたものであり、具体的な実施者は次頁を参照

■ 関西における未来社会の実証実験(ドローン)

実証実験 (ドローン)

概要

イメージ	実証実験名 実施場所	概要	実施者・連絡先
	地域課題の解決に貢献するドローン配送を含むオンデマンド配送サービスや買物代行サービスの実証実験 【福井県敦賀市】	商店の廃業等により買物の課題を抱える愛発（あらち）地区において、ドローン配送を含むオンデマンド配送サービスや買物代行サービスの実証実験を行い、地区住民が商品注文し、ドローンで配送された商品を受領しました。ドローン配送と陸上輸送を融合した新スマート物流の社会実装を進めていきます。	〈実施者〉 セイノーホールディングス株式会社、株式会社エアロネクスト、敦賀市 〈問い合わせ先〉 セイノーホールディングス株式会社 オープンイノベーション推進室 (Tel: 03-3851-2625)、株式会社エアロネクスト 広報部/株式会社 NEXT DELIVERY (Tel: 03-6455-0626)、敦賀市企画政策部ふるさと創生課 (Tel: 0770-22-8111)
	ドローン緊急時のパラシュート有効性検証実験 【兵庫県養父市】	国家戦略特区に指定されている養父市において、産業用ドローン飛行途中における緊急時の安全装置としてのパラシュートシステムの有効性を確認するための実証実験を実施しました。検証結果は、ドローン機体本体、搭載物、人命を守るためのシステム構築に繋がり、将来のドローン活躍の場をさらに広がります。	〈実施者〉 日本化薬株式会社 〈問い合わせ先〉 株式会社 GoFly (tel 03-6403-4988)
	ロボット・ドローンが活躍する省エネルギー社会の実現プロジェクト/地域特性・拡張性を考慮した運航管理システムの実証事業 【兵庫県上郡町、姫路市、洲本市】	国内最大規模となる全国13地域において計52機のドローンを同時に飛行させ、東京都内にて運航管理を行う実証実験が実施されました。兵庫県は実証地域の一つとして、洲本市、姫路市、上郡町の3か所において、4つの異なるユースケース（物流、警備、点検、空撮）の実証実験が行われました。	〈実施者〉 NEDO、KDDI、パーソルP&T
	猪名川河川上空でのドローン輸送実証実験 【兵庫県猪名川町】	人口減少が進む多自然地域において、一定の生活水準と地域コミュニティ機能を確保することが重要であることから、地震で猪名川町の南北を結ぶ基幹道路が麻痺したという想定で、南部にある町役場から北部の診療所に輸血用血液を緊急輸送する実証実験が行われました。	〈実施者〉 日本コンピューターネット株式会社、大阪市立大学、兵庫県 〈問い合わせ先〉 兵庫県企画県民部地域創生局地域振興グループ地域交流担当 直通電話/078-362-4032(内4743)
	ハチ駆除ドローンを用いた、安全性・効率性の高い新しいハチ駆除サービスの検証 【兵庫県養父市、加古川市、西宮市】	ハチ駆除用ドローンを使用し、危険性の高いハチ駆除作業の安全性と効率性を目指し、ハチを全て吸い取って駆除する実証試験を、ハチ駆除件数が全国トップクラスの兵庫県において実施しました。また、有人地帯では航空局との運用調整など、社会実装を見据えた運用も検討しました。	〈実施者〉 (株) ガスキン 〈問い合わせ先〉 兵庫県産業労働部産業振興局新産業課 (Tel:078-362-3054) (公財) 新産業創造研究機構研究開発部門 (Tel:078-306-3600)
	ドローンを活用した、鉄道構造物の維持管理に係るコスト低減及び安全性の向上に関する検証 【兵庫県神戸市、三田市、三木市、小野市】	一部で老朽化が進む鉄道構造物は維持管理に要するコストの増加や、高所作業での点検に伴う作業員の安全確保が課題です。課題を解決すべく、ドローンを用いた目視検査や、赤外線カメラによるコンクリート構造物の「浮き」の検出を試み、実用化に向けた検討を実施しました。	〈実施者〉 神戸電鉄(株) 〈問い合わせ先〉 兵庫県産業労働部産業振興局新産業課 (Tel:078-362-3054) (公財) 新産業創造研究機構研究開発部門 (Tel:078-306-3600)
	ドローン遠隔操作技術を活用した新たな観光促進事業 実証実験 【兵庫県南あわじ市、神戸市】	ドローンの遠隔操作技術を用いて、都市部（体験会場）から、ユーザー自身がコントローラを使い、観光地に設置したドローンを自由に操作することにより、遠隔からリアルタイムで観光を楽しむ新しい旅行形式（オンライントラベル）の社会実装に向けた実証試験の取組です。	〈実施者〉 (株) 阪急交通社 (株) RedDotDrone Japan 〈問い合わせ先〉 兵庫県産業労働部産業振興局新産業課 (Tel:078-362-3054) (公財) 新産業創造研究機構研究開発部門 (Tel:078-306-3600)
	RTK測位を活用した自動航行ドローンによる防災道の駅から避難所への正確な支援助物資空輸実証実験 【和歌山県すさみ町】	南海トラフ地震による和歌山県の被害を想定し、防災拠点と孤立する避難所などがどう連絡をとるのかといった課題を、RTK測位を活用したドローンやICT技術で対応する検討を行っています。実証実験では、防災拠点の「道の駅すさみ」から同町里野の「集会所（避難所）」の約4キロメートルを自動航行ドローンが約5kgの温かいおにぎりを運び、誤差10cm以下の高い精度で着陸しました。	〈実施者〉 すさみスマートシティ推進コンソーシアム 〈問い合わせ先〉 すさみ町役場地域未来課 (tel:0735-55-4801)
	ドローンを活用した、海域における物資輸送や鯨類調査等の実現 【和歌山県太地町】	くじらの学術研究都市（＝まち全体博物館の実現）を目指し、ドローンを活用し観光客（マリン事業）へのサービス提供や、鯨類調査に取り組みます。また、ドローン物流により距離的・時間的障壁の解消を目指しています。	〈実施者〉 太地町役場 〈問い合わせ先〉 太地町役場総務課 (tel:0735-59-2335)

躍動する
関西の
産業活動

関西の産業活動 環境・リサイクル推進地域

- ・2025年の大阪・関西万博は「SDGsの達成」を目標にした万博です。関西では、全国に先駆け2017年12月にSDGsの推進組織として「関西SDGsプラットフォーム」といったが立ち上がるなど、SDGsの達成に向けて様々なステークホルダーにより各種取組が進められています。
- ・本稿では、環境・リサイクル分野においてSDGsの視点から地域の魅力・強みを活かした自治体等の取組を紹介しています。

関西の産業活動

関西の産業基盤

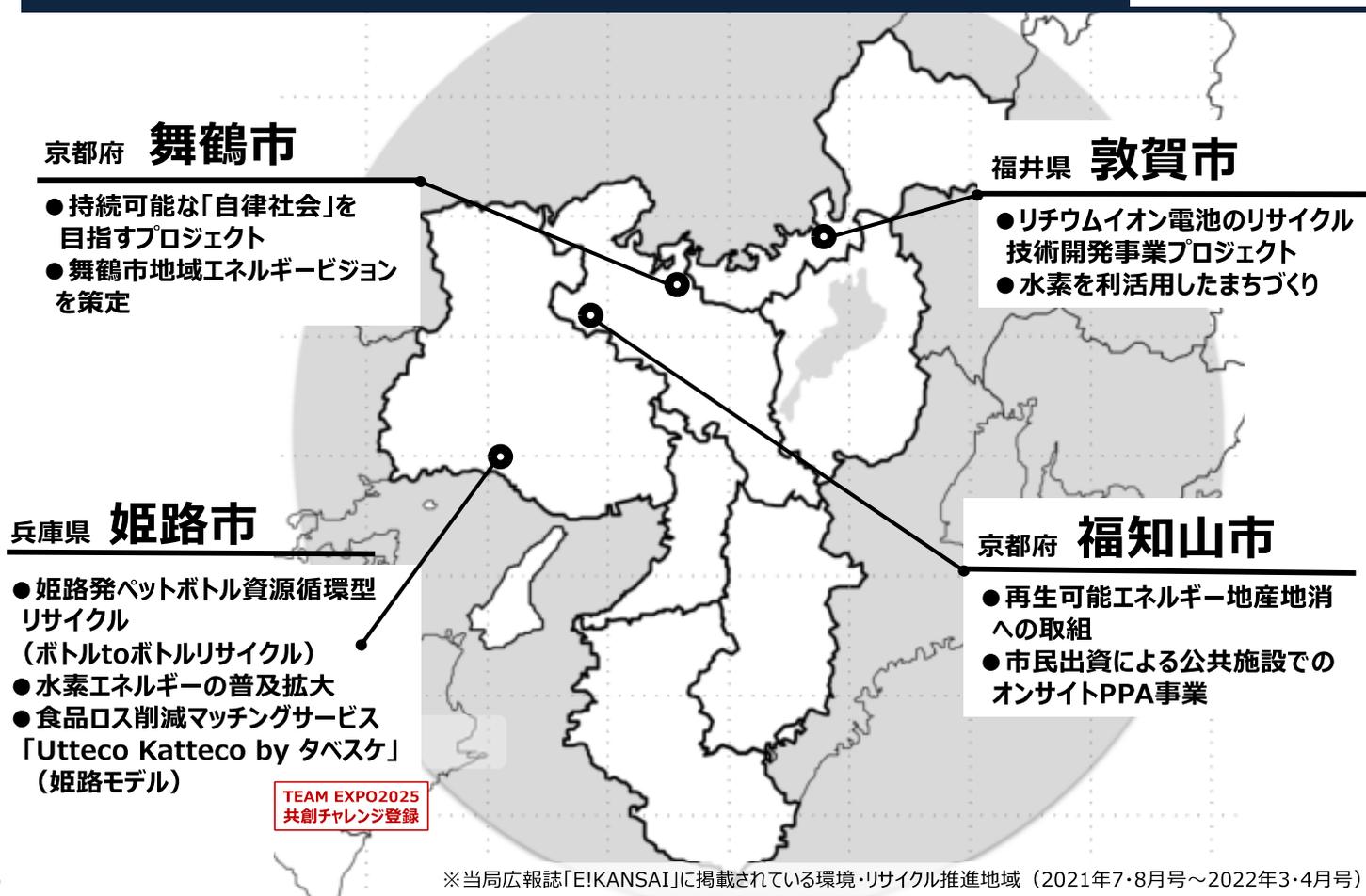
TEAM EXPO活動

産業支援活動

その他

■ 環境・リサイクル推進地域

環境・リサイクル

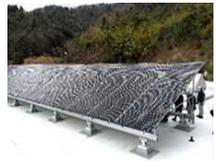


※当局広報誌「EIKANSAI」に掲載されている環境・リサイクル推進地域（2021年7・8月号～2022年3・4月号）より記載

環境・リサイクル推進地域

環境・リサイクル

概要

活動地域	概要	連絡先
<p>京都府 福知山市</p> 	<p>再生可能エネルギー地産地消への取組 ○全国のお城初！福知山城で『再生可能エネルギー100%電気』を使用 ○庁内の環境・エネルギー政策を束ねる「エネルギー・環境戦略課」を新設</p> <p>全国的に注目が集まる『市民出資による公共施設でのオンサイトPPA事業』 ○市内の公共施設の3か所に新たに設置する太陽光発電設備により発電された電気を福知山市が使用する事業 ○オンサイトPPA方式により、同市は初期投資の費用を負担することなく、民間ノウハウを活かした設備の設置が可能 ○出資した市民には利益余剰金の分配の他に、市内観光のクーポン特典が用意され、様々なシナジーを市内にもたらす</p> <p>※PPA（Power Purchase Agreement：電力供給契約）とは PPA事業者が施設の屋根等に太陽光発電設備等を設置し、施設所有者が設置場所を貸すとともに、発電された電力を使用し、電気代をPPA事業者を支払う仕組みです。PPA事業者は設置費用及び運用・管理費用を施設利用者の電気代で回収します。その中で、「オンサイトPPAモデル」とは、需要家の敷地内に発電設備を設置し、電力を供給するモデルです。</p>	<p>福知山市役所 エネルギー・環境戦略課 mail: enekan@city.fukuchiyama.lg.jp</p>
<p>京都府 舞鶴市</p> 	<p>持続可能な「自律社会」目指すプロジェクト ○再生可能エネルギー自給率向上を図りながら、災害時における非常用電源の確保への事業に取り組む ○オムロンソーシアルソリューションズと連携協定を結び同社のトータルエネルギーソリューションを活用 ○設備はリース契約することで、舞鶴市は初期投資の負担なく設備の導入や更新等が可能</p> <p>舞鶴市地域エネルギービジョンを策定 ○2021年度から2030年度までの10年間が計画期間 ○目指すべき姿、施策の方向性、達成すべき数値目標を地域全体で共有 ○全国の地方都市のモデルとなるまちづくりの展開を目指す</p>	<p>舞鶴市役所 生活環境課 mail: kankyoku@city.maizuru.lg.jp</p>

<p>福井県 敦賀市</p> 	<p>リチウムイオン電池（以後、LiBと表記）のリサイクル技術開発事業プロジェクト ○LiB回収、セメント炉の排熱利用による焙焼、希少金属の回収までの一連のリサイクルチェーンモデルの構築 ○使用済みLiBの集荷から処理、再資源化に必要なプレイヤーが市内に全て揃っているのが特徴 ○LiBを低コストで無害化することに成功。</p> <p>水素を利活用したまちづくり ○北陸初の太陽光発電を利用した再エネ水素ステーションを設置 ○2022年1月に供用開始の新市庁舎に、自立型水素エネルギー供給システム「H2One」を設置 ○水素製造装置から生み出される再生可能エネルギー電力を災害時のバックアップ電源として活用</p>	<p>敦賀市役所 企画政策部 ふるさと創生課 mail: sousei@ton21.ne.jp</p>
<p>兵庫県 姫路市</p> 	<p>全国初・姫路市発の域内でのペットボトル資源循環型リサイクル ○2022年度からペットボトルの水平リサイクルを開始し、2023年度ペットボトルリサイクル姫路工場稼働後、全国初となる域内でのペットボトル水平リサイクル事業に取組 ○パーजनペットボトルと比較して約6割の二酸化炭素排出量の削減が期待 ○今後は周辺自治体への参加を呼びかけ（福崎町・市川町・神河町は参加）</p> <p>水素エネルギーの普及拡大 ○県内3か所目となる「イワタニ水素ステーション兵庫姫路」が操業を開始 ○神姫バス株式会社が西日本初となる燃料電池バスを市内路線バスとして導入 ○姫路市公用車に燃料電池自動車を導入</p>	<p>姫路市役所 環境局美化部 リサイクル課 Mail: recycle@city.himeji.lg.jp</p> <p>姫路市役所 環境局環境政策室 Mail: kankyoho@city.himeji.lg.jp</p>

Pick up 食品ロス削減マッチングサービス「Utteco Katteco by タバスケ」（姫路モデル）

TEAM EXPO2025
共創チャレンジ登録



- 全国の自治体で初のフードシェアリングサービス導入
- 約7トンの食品ロス削減を実現（2022年2月28日現在）
- 全国各地へ横展開を実現（全国6自治体：2022年3月1日現在）

食品ロス削減マッチングサービス「Utteco Katteco by タバスケ」（姫路モデル）は、市内の食品関連事業者が食品ロスになりそうな食品を売って「ECO」、消費者はそれらの食品を買って「ECO」、自治体は事業系食品ロスの減量が図れ「ECO」となる3方よしのフードシェアリングサービスとして導入する。また、フードバンク情報やフードドライブ情報も発信し、家庭系食品ロスの削減も図る。この姫路モデルで姫路から日本の食品ロスの削減を図る。現在、長崎県佐世保市、三重県桑名市、山梨県甲府市、長野県松本市、栃木県鹿沼市でも運用している。

躍動する
関西の
産業活動

関西の見学可能な 産業施設ガイド —いのち輝く編—

- ・近畿経済産業局では、関西地域の産業・企業について学び、体験し、交流できる産業関連施設(工場、工房、企業博物館、研究所等)約500施設の情報をHPでご紹介しています。(後述)
- ・今回はその中から、YouTube「METIチャンネル」で動画配信中(後述)の大阪・関西万博のテーマ「いのち輝く未来社会のデザイン」に関連する施設をご紹介します。

関西の産業活動

関西の産業基盤

TEAM EXPO活動

産業支援活動

その他

■ 関西における見学可能な産業施設ガイド ～配信中の動画コンテンツ～ (いのち輝く編)

産業施設ガイド

ロケーションマップ



京都府京都市

島津製作所 創業記念資料館
ライフサイエンス

京都府京都市

オムロン コミュニケーションプラザ
健康機器

大阪府高槻市

JT 生命誌研究館
自然・生命・人間を考える

大阪府大阪市

田辺三菱製薬 史料館
日本で最も歴史のある製薬会社

奈良県御所市

三光丸クスリ資料館
和漢薬の歴史

関西における見学可能な産業施設ガイド
～配信中の動画コンテンツ～ (いのち輝く編)

産業施設ガイド

概要

施設名	概要	所在地・方法等
<p>自然・生命・人間を考える</p>  <p>JIT生命誌研究館 (大阪府高槻市)</p>	<p>ゲノム・細胞を切り口に、生きものの歴史を知る展示</p> <p>ゲノム(DNA)を切り口に生きものの多様性や進化を研究し、その研究成果を展示として公開するユニークな施設です。パネルや映像作品、ハンズオンを通して、生きものの38億年の歴史とつながりを実感してください。 (見学標準時間：1～2時間)</p>	<p>大阪府高槻市紫町1-1 電話：072-681-9750 費用：無料 見学可能日時：火～日曜日 10:00～16:30</p> <p>https://www.brh.co.jp/</p> 
<p>和漢薬の歴史</p>  <p>三光丸クスリ資料館 (奈良県御所市)</p>	<p>和漢胃腸薬の製造・販売の道具等の展示</p> <p>和漢胃腸薬「三光丸」の原料・製法・販売に係る諸道具・古文書の展示の見学、及びクスリ作りの体験ができます。 (見学標準時間：1～1.5時間(工場見学も可))</p>	<p>奈良県御所市今住606 電話：0745-67-0003 費用：無料 見学可能時間：平日および第2土曜日の9:00～16:30 https://sankogan.co.jp/kusuri-museum/</p> 
<p>日本で最も歴史のある製薬会社</p>  <p>田辺三菱製薬史料館 (大阪市)</p>	<p>日本で最も古い製薬企業である田辺三菱製薬のあゆみと企業活動の紹介／くすりの町・道修町の歴史と文化の紹介</p> <p>1678年創業から使用していた木製の軒下看板と1700年頃に朝廷より授かった勅許看板、明治時代の道修町の田邊五兵衛商店の店構えの再現を見学いただけるとともに、子供も楽しく学べる薬の働きと体に関するクイズも用意しています。 (見学標準時間：30分程度)</p>	<p>大阪府大阪市中央区道修町3-2-10 田辺三菱製薬本社2階 電話：06-6205-5100 費用：無料(完全予約制) 見学可能時間：平日10:00～17:00</p> <p>https://www.mtpc-shiryokan.jp/</p> 

<p>ライフサイエンス</p>  <p>島津製作所創業記念資料館 (京都市)</p>	<p>理化学器械・X線装置・標本・マネキン等の展示</p> <p>島津製作所が1875(明治8)年の創業以来製造してきた理化学器械やX線装置、標本・マネキンなどを展示しており、京都の近代化と共に歩んだ歴史をご覧いただけます。実験コーナーや田中耕一のノーベル化学賞受賞技術も紹介しています。 (見学標準時間：30分～1時間)</p>	<p>京都府京都市中京区木屋町二条南 電話：075-255-0980 費用：大人300円・中高生200円・小学生以下無料(3日前までの事前予約制) 見学可能日時：平日(水曜日以外) 9:30～17:00(入館は16:30まで) 臨時休館中。また新型コロナウイルス感染症拡大状況により臨時休館している場合があります。 https://www.shimadzu.co.jp/visionary/memorial-hall/</p> 
<p>健康機器</p>  <p>オムロンコミュニケーションプラザ (京都市)</p>	<p>オムロン(株)の歴史と先端技術を紹介する展示スペース</p> <p>創業から現在、そして未来につづく当社の「ソーシャルニーズの創造」の取組を展示しています。歴史のフロアでは、「永遠なるチャレンジ精神」と題して、オムロンの創業から現在に至る「ソーシャルニーズの創造」への取り組みとその足跡をご紹介します。技術のフロアでは、「人と機械のベストマッチング」をテーマに、21世紀の社会ニーズである「安心・安全、健康、環境」に対するオムロンの取り組み、コア技術などをご紹介します。 (見学標準時間：1時間)</p>	<p>京都府京都市下京区塩小路堀川東入 オムロン京都センタービル啓真館内 電話：075-344-6092 費用：無料(事前申し込みが必要) 見学可能日時：平日10:00～16:00</p> <p>https://www.omron.com/jp/ja/about/promo/showroom/plaza/</p> 

Pick up

関西の見学可能な産業施設ガイド
Kansai Technical Visit Guide

<https://www.kansai.meti.go.jp/2kokuji/tvlist/tvindex.html>



経済産業省YouTube「METIチャンネル」
関西の産業施設ガイド
～大阪・関西万博開催に向けて「いのち輝く」編～
☆動画配信中☆

<https://www.youtube.com/watch?v=XSTZaWUAWbc>



関西の
産業基盤

関西の代表的 オープン共創空間 (セレクション1)

- ・大阪・関西万博のコンセプトであるPeoples Living Labを会場外で実践する場として、様々な機関が提供するオープンな「共創空間」があり、そこに集う方々により多くの熱心な共創活動が展開されています。
- ・また、新たな共創空間も生まれつつあり、このような空間から未来社会をデザインする活動やビジネスが次々に生まれることが期待されます。

関西の産業活動

関西の産業基盤

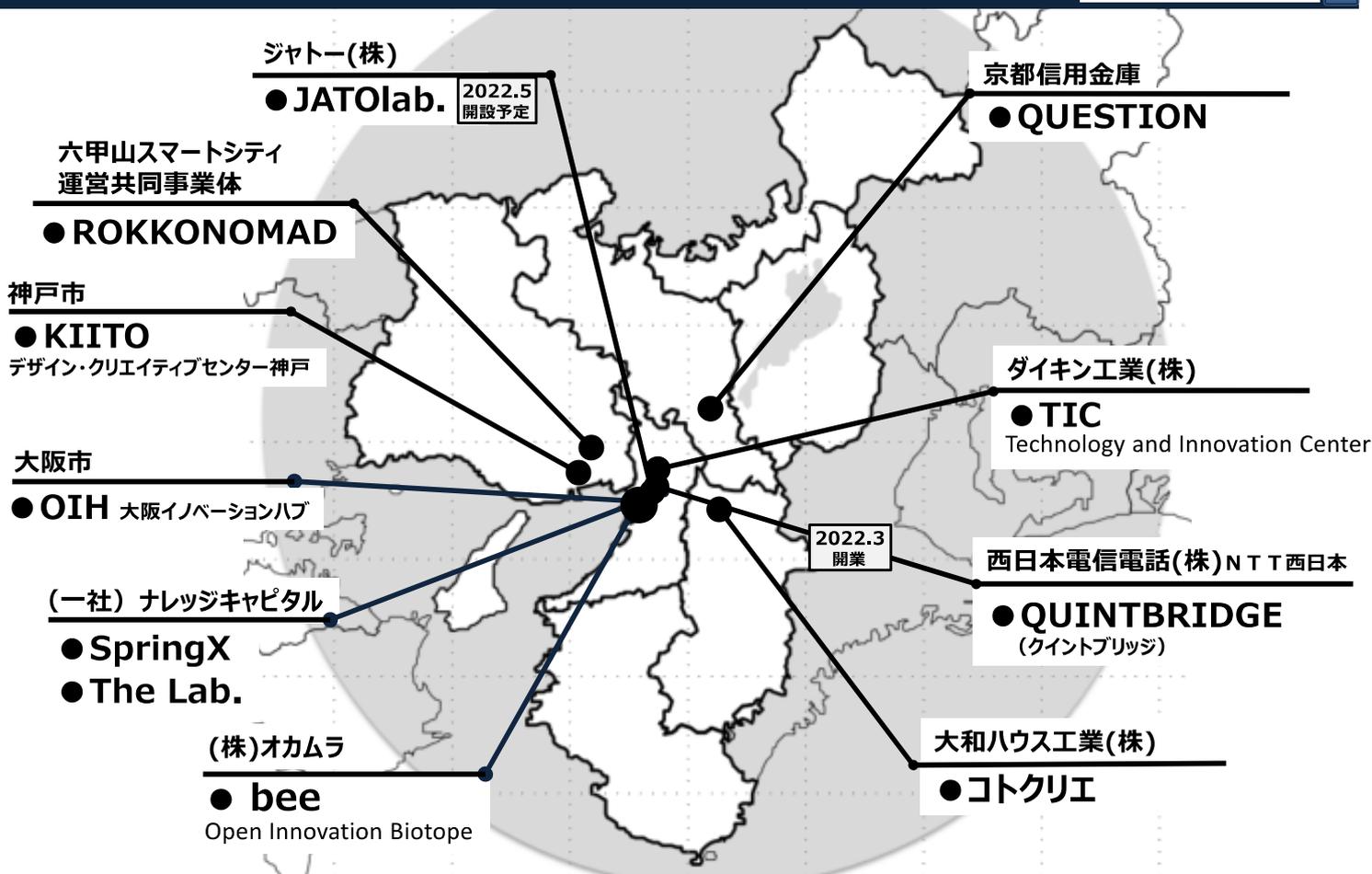
TEAM EXPO活動

産業支援活動

その他

■ 関西の代表的なオープン共創空間 (セレクション 1)

オープン 共創空間
ロケーションマップ



■ 関西の代表的なオープン共創空間 (セレクション 1)

オープン 共創空間

一覧表

組織名 (50音順)	施設名	所在地	HP
大阪市	大阪イノベーションハブ	〒530-0011 大阪市北区大深町3番1号 グランフロント大阪 ナレッジキャピタルタワーC 7階	https://www.innovation-osaka.jp/ja/oih/
(株) オカムラ	Open Innovation Biotope "bee"	〒530-0011 大阪市北区大深町4-20 グランフロント大阪 タワーA 2 1階	https://bee.workmill.jp/
京都信用金庫	QUESTION	〒604-8006 京都市中央区河原町通 御池下る下丸屋町3 9 0 - 2	https://question.kyoto-shinkin.co.jp/
神戸市	KIITO デザイン・クリエイティブセンター神戸	〒651-0082 兵庫県神戸市中央区 小野浜町 1-4 デザイン・クリエイティブセンター神戸	https://kiito.jp/
ジャトー (株)	JATOlab. 共創/ラボ×ショールーム 2022.5 開設予定	〒530-0053 大阪市北区未広町 1番22号	https://www.jato.co.jp/index.html
ダイキン工業 (株)	TIC (テクノロジー・イノベーションセンター)	〒566-8585 大阪府摂津市西一津屋 1番1号 (淀川製作所内)	https://www.daikin.co.jp/tic
大和ハウス工業 (株)	コトクリエ 大和ハウスグループ みらい価値共創センター	〒630-8453 奈良県奈良市西九条町 4丁目1-1	https://www.daiwahouse.co.jp/kotokurie/
(一般社団法人) ナレッジキャピタル	SpringX	〒530-0011 大阪市北区大深町3-1 グランフロント大阪 北館 ナレッジキャピタル 2階	https://kc-i.jp/facilities/springx/
	The Lab. みんなで世界一研究所	〒530-0011 大阪市北区大深町3-1 グランフロント大阪 北館	https://kc-i.jp/facilities/the-lab/
西日本電信電話 (株)	QUINTBRIDGE (クイントブリッジ) オープンイノベーション施設	〒534-0024 大阪市都島区東野田町 4丁目15番82号	https://www.quintbridge.jp/
六甲山スマートシティ 運営共同事業体	ROKKONOMAD (ロコノマド)	〒657-0101 神戸市灘区六甲山町 西谷山1878-48	https://rokkonomad.org/

事業主体：大阪市

オープン 共創空間

個別説明 / 大阪市

事業名 大阪イノベーションハブ (OIH)

大阪市が開設した起業家・エンジニア・投資家などスタートアップ関係者が集まる拠点として、多数のイベントやプログラムを開催しています。



■ 特徴等

- ・「大阪から世界へ」をテーマに、スタートアップや起業家の挑戦やビジネスのスケールアップにつながるイベント等を開催。大阪・関西において連続的に起業家やスタートアップが生まれていく好循環、スタートアップ・エコシステムの構築を推進。

■ HP・所在地・参考情報等



大阪イノベーションハブ HP



所在地

■ 問い合わせ先

TEL: 06-6359-3004
MAIL: <https://www.innovation-osaka.jp/ja/oih/about/inquiry/>
大阪イノベーションハブ事務局
(運営：公益財団法人大阪産業局)

事業主体：(株)オカムラ

オープン 共創空間

個別説明 / 大阪市

事業名

Open Innovation Biotope "bee"

ミツバチ (= bee) が蜜に集まり仲間と共働するように、様々な人が集まり、自然にリラックスし新たなおもしろい発見が生まれる場を目指しています。



■特徴等

- ・「はたらく」を軸としたさまざまなイベントを展開。例：ラクワクしよぜ万博
- ・企業・大学・自治体等に豊富な共創パートナーあり。実証実験も柔軟に実施。
- ・リアル/オンラインのハイブリッドイベントや、ワークショップ実績豊富。

■HP・所在地・参考情報等



"bee" HP



所在地

■問い合わせ先

TEL:06-4802-3220

MAIL:bee_info@okamura.co.jp

(株)オカムラ関西支社

担当：岡本・轟木・中山・大西

事業主体：京都信用金庫

オープン 共創空間

個別説明 / 京都市

事業名

QUESTION

一人では解決できない「？」に対し、様々な分野の人々が集まり、皆で寄ってたかって答えを探しに行く場所です。

社会の課題や問い(Question)の答えを皆で寄ってたかって考える場

QUESTION



■特徴等

- ・皆で考えたい社会課題、事業でのお悩みについて、コミュニティマネージャーがご相談に乗ります。
- ・コワーキングスペース、レンタルスペース、カフェ&バー、コミュニティキッチン併設しています。
- ・企業と学生が出会う、学生専用フリースペースがあります。
- ・様々なイベントを実施しています。

■HP・所在地・参考情報等



QUESTION HP



所在地 (Google マップ)

■問い合わせ先

TEL:075-585-4190

MAIL:QUESTION@kyoto-shinkin.jp

京都信用金庫 QUESTION

担当：森下・津田

京都河原町御池に位置する地上8階建複合施設

事業主体：**神戸市**

オープン 共創空間

個別説明 / 神戸市

事業名 **KIITO デザイン・クリエイティブセンター神戸**

「デザイン都市・神戸」の拠点施設（旧・生糸検査所）です。働く場、体験・交流・発信する場としてデザインを通じて豊かな暮らしを提案します。



KIITO入居事業者のクリエイターたちと訪問者



上：外観 下：KIITO:300（キイト サンマルマル）

■特徴等

- ・KIITOホールなどの貸館事業の他、幅広い世代へ多様なプログラムを提供。
- ・こどもからシニア、社会人、クリエイターまであらゆる層へ開けたプラットフォーム「KIITO:300」を開設。
- ・入居事業者が新たに共創する場。

■HP・所在地・参考情報等



KIITO HP



所在地

■問い合わせ先

TEL:078-325-2201

MAIL:info@kiito.jp

デザイン・クリエイティブセンター神戸

事業主体：**ジャトー（株）**

オープン 共創空間

個別説明 / 大阪市

事業名 **JATOlab. 共創/ラボ×ショールーム**

2022.5
開設予定

音・映像のリアル/バーチャル空間で、万博への参画と未来社会ビジネスを創造。企業・大学・各種団体が共創し、人・コト・モノが繋がる場です。



3面壁+床の大型LEDキューブと、エッジレンディング投影コーナー

■特徴等

- ・高精細3面+床の大型LEDの映像×照明×立体音響の臨場空間
- ・エッジレンディング投影。解像度4K相当の超単焦点ズームレンズ
- ・共創企業の数々の商材で構成されるフレキシブルなショールーム

■HP・所在地・参考情報等



ジャトー(株)HP



所在地

■問い合わせ先

TEL:06-6313-1351

MAIL:jatolab@jato.co.jp

ジャトー（株）

大阪市北区末広町1番22号

事業主体：**ダイキン工業（株）**

オープン 共創空間

個別説明 / 大阪府摂津市

事業名 **TIC** (テクノロジー・イノベーションセンター)

社内外の多様な人々が、国境をも超えて、お互いの強みと情熱を持ち寄り、空気空間の新たな価値創造に挑戦する場です。

中国
深圳オープンラボ
清华大学 Tsinghua University

欧州
ゲント大学内に環境技術センター設置予定
連携先：アーヘン工科大学など

北米
シリコンバレーテクノロジーオフィス
IMS MARYLAND University Stanford University

日本
東京大学 THE UNIVERSITY OF TOKYO
大阪大学 OSAKA UNIVERSITY
京都大学 KYOTO UNIVERSITY
同志社大学 Doshisha University
産総研 国立研究開発法人 産学技術統合研究所
鳥取大学 Tottori University
理化学研究所 RIKEN
奈良先端科学技術大学院大学 NAIST

タンザニアで活動するベンチャーとの協業による空調サブスクのトライアル事業

京都造形芸術大学とのコラボによる「企業コラボレーションプログラム」
未来オフィスの実証実験 Point 0 Marunouchi
中国深圳での日中共同オープンイノベーションイベント
東京大学との包括連携によるグローバルインターンシッププログラム

■特徴等

- ・1000人の技術者を集めたオフィスと実験室に隣接する協創スペースで、様々な活動を実施しています。
- ・新たな価値創造と、夢の実現を目指す協創パートナーを、常に求めています

■HP・所在地・参考情報等



TICホームページ



TICアクセス情報

■問い合わせ先

TEL:06-6195-7051(代表)
MAIL:nobuaki.takeda@daikin.co.jp
ダイキン工業(株)
テクノロジー・イノベーションセンター
テクノロジー・イノベーション戦略室
課長 武田 信明

国内外の研究機関、異業種、ベンチャー企業と連携し、積極的に協創を推進しています。

事業主体：**大和ハウス工業（株）**

オープン 共創空間

個別説明 / 奈良市

事業名 **コトクリエ** 大和ハウスグループ みらい価値共創センター

将来の夢を叶え、つなぐ「みらい価値共創人財」を社会と共に育む。
子供たちから大人まであらゆる世代が共に、学び、考え成長する場

施設全景

各STUDIO

風のパティオ

太陽のホール

水のサロン

■特徴等

- ・延床面積16,977㎡の鉄骨造。風・太陽・水の3つのゾーンで構成された建物は、シームレスな空間で自由な発想を演出
- ・共有、共創プログラムは、自由に参加できるイベントや研究会を開催

■HP・所在地・参考情報等



「コトクリエ」HP



所在地

■問い合わせ先

TEL:0742-93-8062
MAIL:kotokurie_info@daiwhouse.jp
大和ハウスグループ
みらい価値共創センター 受付

外観・内観写真

事業主体：(一般社団法人) ナレッジキャピタル

オープン 共創空間

個別説明 / 大阪市

事業名 SpringX

実践的な学びとスタートアップコミュニティのための発信スタジオ。次代を担う人材育成に向けて、集い、深く考え、発信できる知的創造カフェ。



■特徴等

超学校

様々な分野のスペシャリストから「本物の知」を学ぶ。

対流ポット

起業成功者、潜在的起業家、起業支援者が集い、対話することで、互いの熱を高め合う。

■HP・所在地・参考情報等



SpringX「超学校」



SpringX「対流ポット」

■問い合わせ先

TEL:06-6372-6530

MAIL:info@kc-i.jp

一般社団法人ナレッジキャピタル
大阪市北区大深町3-1
グランフロント大阪 北館 2F



超学校



対流ポット

通常はカフェ&バーとして利用も可能。

事業主体：(一般社団法人) ナレッジキャピタル

オープン 共創空間

個別説明 / 大阪市

事業名 The Lab. みんなで世界一研究所

子どもからシニアまで、訪れた誰もが企業、研究機関、アーティストのさまざまな実験やプロジェクトに体験を通じて参加できる、交流空間。



■特徴等

・人と人、情報や企業をつなげる専任スタッフ「コミュニケーター」が展示やプロジェクトを来場者にわかりやすく説明します。

・体験を通じ感じた意見やアイデアを、企業や研究者にフィードバックすることで、プロジェクトを促進します。

■HP・所在地・参考情報等



ハナチャル The Lab.



ナレッジキャピタル

■問い合わせ先

TEL:06-6372-6530

MAIL: info@kc-i.jp

一般社団法人ナレッジキャピタル
大阪市北区大深町3-1
グランフロント大阪 北館

イベントスペース(右下) の他、ワークショップ・セミナーが開催できるコミュニケーションカフェ(右中) や「アクティブスタジオ」(右上) を併設

事業主体： **西日本電信電話（株）（NTT西日本）**

オープン 共創空間

個別説明／大阪市

事業名 **QUINTBRIDGE** (クイントブリッジ) オープンイノベーション施設

京橋に「業界・地域課題の解決」と「未来社会の創造」をめざした『学ぶ・繋がる・共創する』オープンイノベーション空間が**OPEN!**



■特徴等

- ・NTTグループ及びパートナー企業の最新テクノロジー体験
- ・西日本エリアの50以上の地域包括協定による社会実装フィールド
- ・技術検証スペース、Fabスペース、映像配信スタジオを備えた約4,000㎡の広々とした共創空間

■HP・所在地・参考情報等



QUINTBRIDGE HP



所在地

■お問い合わせ先

MAIL : quintbridge@west.ntt.co.jp
西日本電信電話株式会社
QUINTBRIDGE事務局

2022/3 現在

大阪市都島区東野田町4丁目15番82号

21-S236

事業主体： **六甲山スマートシティ運営共同事業体**

オープン 共創空間

個別説明／神戸市

事業名 **ROKKONOMAD** (ロコノマド)

神戸市「六甲山上スマートシティ構想」の山上ビジネス交流拠点「共創ラボ」が2021年オープン。森の中の泊まれるシェアオフィスです。



■特徴等

- ・三宮から車でおよそ30分の自然豊かな六甲山上のシェアオフィス
- ・豊かな自然を体験できる交流行事を多数開催
- ・エリア情報や人脈豊富なマネージャーが滞在やビジネスをサポート

■HP・所在地・参考情報等



ロコノマド HP



所在地

■問い合わせ先

URL: https://rokkonomad.org
MAIL: INFO@rokkonomad.org
六甲山スマートシティ運営共同事業体
(株式会社いきいきライフ阪急阪神・有限会社Lusie〔神戸R不動産〕)

関西の
産業基盤

関西の産業基盤 大規模コンベンション施設等

- ・万博の基本的機能は世界的規模の展示会であり、2025年には世界中の目が大阪・関西に集まります。万博の周辺で展示や会議を開催することにより、世界に関西の魅力を発信する絶好の機会となることでしょう。
- ・万博の開催と連動したコンベンションの実施を念頭に、展示スペースが概ね1000㎡を超える関西各地の主要コンベンション施設等を抜粋しました。

関西の産業活動

関西の産業基盤

TEAM EXPO活動

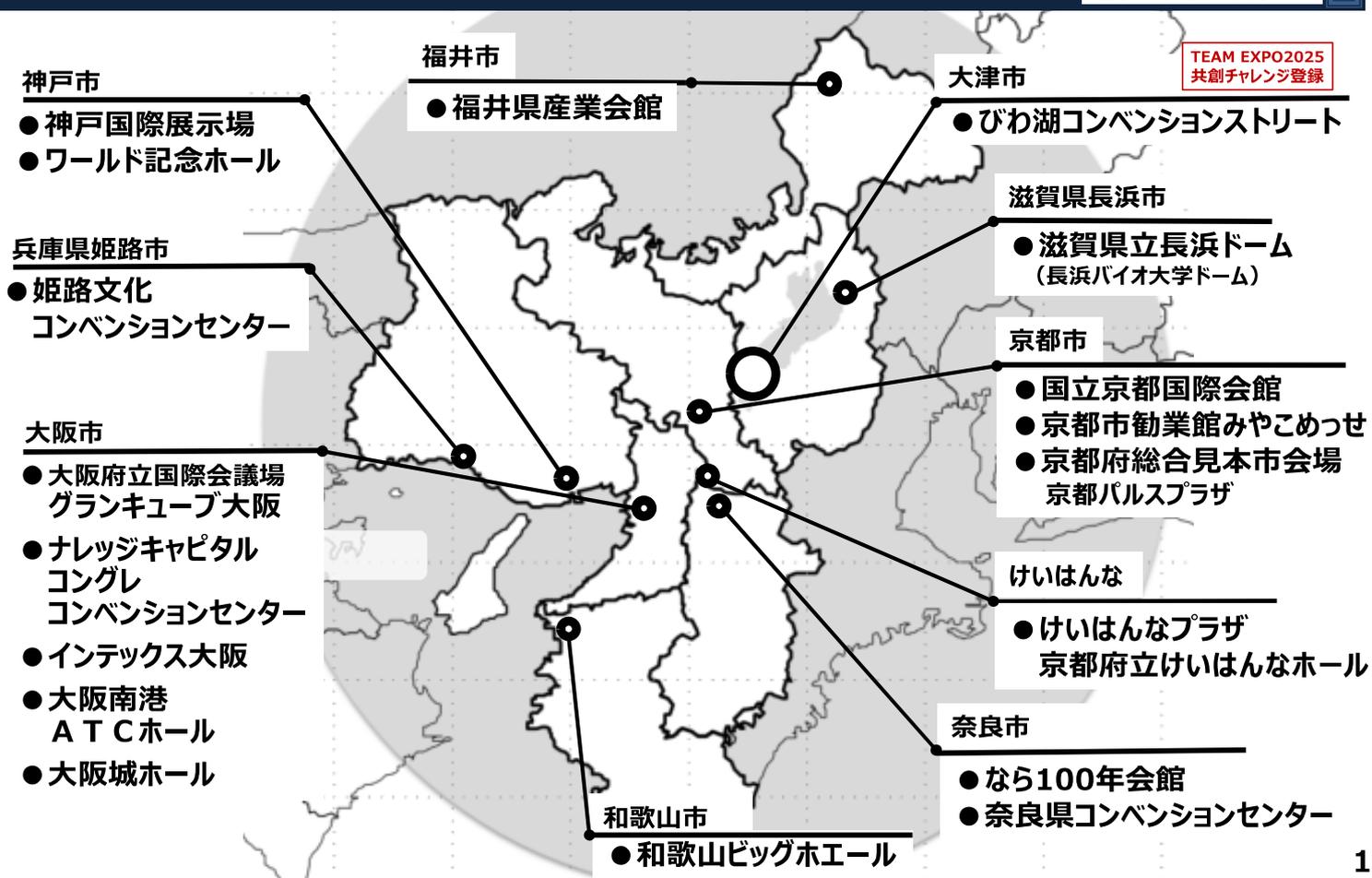
産業支援活動

その他

■ 関西の大規模コンベンション施設等

コンベンション施設

ロケーションマップ



■ チーム名：びわ湖コンベンションストリート活性化協議会

共創チャレンジ

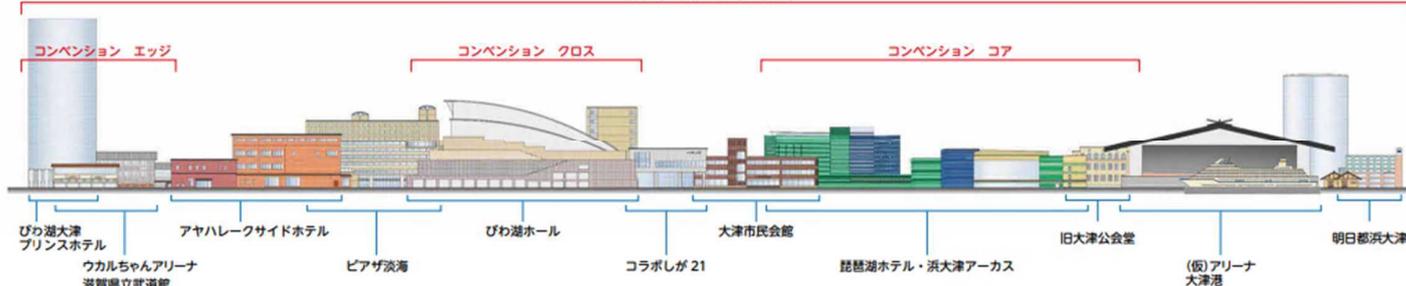
個別説明

事業名 **コンベンションを通じて**

TEAM EXPO2025
共創チャレンジ登録

環境問題先進県・滋賀から起こす経済イノベーション

コンベンションストリートエリア



長期計画

2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度 万博開催
びわ湖コンベンションストリート活性化協議会準備委員会発足	びわ湖コンベンションストリート活性化協議会設立	ワールドマスタースターズゲーム2022関西			国民スポーツ大会(滋賀)
活性化協議会活動方針の策定	方針に基づく推進体制の構築		重点誘致対象設定、戦略的誘致推進		

▶琵琶湖を中心とする湖沼や水環境の先進県の特徴を活かしたコンベンションの誘致・開催を通じて、滋賀県のCO2問題、水環境問題などへの取り組みを世界と共有することで、社会的課題の解決につながるイノベーションを創出するとともに、21世紀にふさわしいビジネスモデルを構築していきます。

滋賀全体で挑戦

- ▶びわ湖コンベンションストリート活性化協議会は、2025年の大阪・関西万博を契機に琵琶湖湖岸に複数存在するコンベンション施設を中心に、万博に関連する会議の誘致や万博を通じた観光促進を目指した産官学が連携した組織です。
- ▶2023年頃から開催されるとされている万博関連の準備会合など、2025年までに国際会議、国内会議をそれぞれ5件以上誘致を目指します。

MICE誘致とその先へ

- ▶重点誘致対象は、滋賀県がリードする「水環境」や故糸賀一雄氏の思いを受け継ぐ「障がい者福祉の向上」に関する分野を想定。開催の際には、地元食材など滋賀の魅力を関係者にPRする取組も行います。
- ▶湖畔のコンベンション施設の価値をさらに高めるため、湖畔タクシーや大津市で進められているMassなどとの連携を模索し観光振興、さらには大津を起点に長浜や彦根などの周辺地域への波及も目指します。

万博に向けて

- ▶2022年には大阪・関西万博を見据え、インドネシア総領事館に働きかけてハラルに関する研修会を開催しました。万博に訪れる350万人の訪日外国人全てに対応できる基礎を築きます。

■ 問い合わせ先：
大津商工会議所
■ 担当者
谷口 孝男
■ TEL 077-511-1500
■ mail：
taniguchi@otsucci.or.jp

TEAM
EXPO
主な活動

TEAM EXPO 2025 共創パートナー登録 関西の大学

・関西を中心とする多くの大学が、万博のテーマである「いのち輝く未来社会のデザイン」や、その目標である「SDGsの達成」「Society5.0の実現」等に向けた活動を「TEAM EXPO 2025プログラム(共創パートナー)※」として登録されています。

・このような大学の取り組みは大阪・関西万博をサポートするだけではなく、万博開催後を睨んだ関西・日本の進むべき道筋でもあり、特筆すべき活動としてご紹介します。

※「TEAM EXPO 2025」プログラムの詳細は後頁参照

関西の産業活動	関西の産業基盤	TEAM EXPO活動	産業支援活動	その他
<h3>■ 関西の大学 (TEAM EXPO 2025 プログラム)</h3>				大学 (共創パートナー) ロケーションマップ



■ 関西の大学 (TEAM EXPO 2025 プログラム)

大学 (共創パートナー)

概要

団体名	概要	連絡先・HP
<p>学校法人 立命館</p> 	<p>世界に共通する社会課題の解決にチャレンジする「未来創造プロジェクト+R」</p> <p>▶地球規模での自然災害の多発などを受け、社会・経済、科学技術などの分野において急激な変化が生じており、対応が求められる課題も複雑化しています。このような状況の中、立命館大学は、教育・研究・地域貢献活動を通じて、世界共通の様々な課題の解決にチャレンジし、豊かな未来社会の創造に貢献します。</p>	<p>立命館大学 OIC地域連携課 担当者:多賀谷・下井 TEL:072-665-2550 mail:oiclec@st.ritsumeai.ac.jp</p> <p>共創パートナーHP : https://team.expo2025.or.jp/ja/partner/15</p>
<p>学校法人 京都精華大学</p> 	<p>アフリカへの理解と交流促進プロジェクト</p> <p>▶日本とアフリカの交流の懸け橋となる活動の一環として、交流プログラムなどとおして、学生を中心に相互理解を促す活動に取り組んでいます。また、アフリカに関する知見を社会に提供する活動として、公開講座の運営を行っています。日本とアフリカの学生がどの学校でも机を並べて学ぶ未来を実現します。</p>	<p>京都精華大学expo2025担当 担当者:吉野利章 TEL:075-702-5199 mail:expo2025@kyoto-seika.ac.jp</p> <p>共創パートナーHP : https://team.expo2025.or.jp/ja/partner/22</p>
<p>学校法人 光華女子学園</p> 	<p>すべての人が幸せになれる「健康創造社会」の実現</p> <p>▶「健康創造社会」の実現に向け、「食」「運動」「知育と家族」をテーマに据えて、本学の学生と教職員が一丸となって、市民に生活習慣や健康意識の変容を促していく取組みを創出・支援していきます。また、健康と接点のある主要企業・団体・他大学はもちろん、近隣自治体、提携する諸外国の協定校に対しても「健康創造キャンパス」の門戸をひらき、これらの健康創造に関するすべての活動を「共創チャレンジ」として加速させ、新たな健康価値の創造を不退転の決意で遂行していきます。</p>	<p>京都光華女子大学 地域連携推進センター 環境教育推進 担当者:高野拓樹 TEL:075-325-5448 mail:h-takano@mail.koka.ac.jp</p> <p>共創パートナーHP : https://team.expo2025.or.jp/ja/partner/132</p>
<p>国立大学法人 大阪大学</p> 	<p>いのち輝く未来社会の構想、学生の参画、グローバルな共創を推進</p> <p>▶全学をあげて大阪・関西万博に参加する体制を整えるため、「大阪大学2025年日本国際博覧会推進委員会」を立ち上げ、当該委員会のもと、以下の各部会を設置し、共創チャレンジづくりやその活動を応援します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「いのち部会」は、SDGsの達成に向けて、さらにはSDGs後の社会も見据えて、一人一人が何を為すべきかを広く市民と対話し、アジェンダのような形にして世界に発信します。 ・「先端技術体験部会」は、医療・情報・ロボット工学等、学内の優れた研究成果を用い、産業界との連携も活かして万博来場者に先端技術を実際に体験することに貢献します。 ・「学生会部会」は、学生たちの参加を促し、「いのち輝く未来社会」を自発的にデザインする取組を支援します。 ・「国際部会」は、本学の戦略的パートナーである海外の有力な6大学を核として社会課題の解決を目指した国際連携を強化、協働による研究成果等を世界に向けて発信します。 	<p>大阪大学総務部総務課 担当者:瀬尾 TEL:06-6879-7012 mail:ou-expo2025@ml.office.osaka-u.ac.jp</p> <p>https://team.expo2025.or.jp/ja/partner/45</p>
<p>国立大学法人 大阪大学 社会ソリューション イニシアティブ</p> 	<p>2050年の「いのち」を輝かせる共創ネットワークの構築</p> <p>▶TEAM EXPO2025に加え、教育プログラム(ジュニアEXPO)も積極的に支援します。みなさまの活躍・発信の場を以下のように作ります。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) SDGsの達成に向け、さらにはその後の社会も見据え、広く市民と対話する場(「いのち会議」)を設け、アジェンダ(「いのち宣言」)にして世界に発信します。 (2) 共創チャレンジ・パートナーを含む産官学民連携のもと、SDGsごとにアクションパネルを立ち上げ、目標達成の具体的な活動を通じて、それぞれの目標がどのように「いのちの輝き」につながるかを明らかにし、「いのち会議」での対話に役立てます。 (3) 若者や子どもたちも含めた「声なき声」を集め、見落とされている課題、隠された課題を発掘し、AIなども活用して「いのち宣言」の策定やアクションパネルの取り組みにつなげていきます。 	<p>大阪大学 社会ソリューションイニシアティブ (SSI) SSI企画調整室 TEL:06-6105-6183 mail:ssi@ml.office.osaka-u.ac.jp</p> <p>共創パートナーHP : https://team.expo2025.or.jp/ja/partner/31</p>
<p>国立大学法人 大阪大学 産業科学研究所</p> 	<p>産業・科学・市民社会の共創プラットフォーム形成：未来社会の課題解決に資する技術の創成</p> <p>▶「いのち輝く未来社会に必要な課題解決と未来を担う技術を繋ぐための共創プラットフォーム」を形成するため、以下の取り組みを推進していきたいと考えます。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 材料、情報、生体、ナノテクノロジー分野の「未来技術」を未来社会に実装・発信するための取り組み、(2) 社会課題解決主導型で未来社会を担う革新的なシーズ技術の実装先を見出すため、産業界および地域社会との相互理解と対話を促進するための取り組み、(3) 独自の産学共創プラットフォームを通じて、未来社会の課題解決の障害を乗り越えるための検討の場づくりの支援、(4) 海外研究機関・大学などを核とした多数の国際連携実績を活用し、共創の成果等を世界に向けた発信。 	<p>大阪大学 産業科学研究所 戦略室 担当者:加藤久明 / 鍵谷圭 TEL:06-6879-8448 mail:air-office@sanken.osaka-u.ac.jp</p> <p>共創パートナーHP : https://team.expo2025.or.jp/ja/partner/76</p>

■ 関西の大学 (TEAM EXPO 2025 プログラム)

大学 (共創パートナー)

概要

団体名	概要	連絡先・HP
学校法人 関西大学  関西大学 KANSAI UNIVERSITY	コロナ禍を乗り越えたSDGs+ beyondに向けて ▶「関西大学SDGsパートナー制度」を制定し、2022年2月末現在で33団体とパートナーシップを結んでいます。この制度を通じ、本学の取り組みに賛同する企業、自治体、教育機関、団体等とパートナーとして連携し、相互の人的、知的資源の交流と物的資源の活用により、SDGsの一層の推進を図り、本学が有する豊富なネットワークとの連携を強化しています。本制度を基盤に「産・官・学」協働の多彩なプロジェクトチームを結成し、世界に溢れる様々な社会課題に対するトレードオンを目指します。	関西大学学長室 学長課 SDGs推進プロジェクト事務局 担当者:植田光雄・中川靖崇 TEL:06-6368-1416 mail:kusdgs@ml.kandai.jp 共創パートナーHP : https://team.expo2025.or.jp/ja/partner/12
学校法人 近畿大学  KINDAI UNIVERSITY	キャンパスを実証実験の場とし、“オール近大”でさまざまな社会課題を解決するプロジェクト ▶本学の6つのキャンパスでは、計3万人以上の学生や教職員が活動しており、夜間や休暇期間におけるこれらの広大な敷地を仮想の都市空間と捉え、様々な制限により実際の市街においては困難な実証実験の場として提供することにより、スマートシティ・スマートキャンパス実現の促進に貢献するような取り組みを推進していきたいと考えております。 また、「“オール近大” 新型コロナウイルス感染症対策支援プロジェクト」など、医学部・病院を擁する学校法人の社会的責任として、地域社会、ひいては社会全体の人の健康・福祉に資する取り組みを行いたいと考えています。	近畿大学 経営戦略本部企画室 mail:kikaku@itp.kindai.ac.jp 共創パートナーHP : https://team.expo2025.or.jp/ja/partner/105
国立大学法人 神戸大学  KOBE UNIVERSITY	未来社会の共創と実践 ▶大学が有する研究・科学・イノベーションを未来社会に実装するための取り組みを行います。特に、カーボンニュートラル、防災・減災、海洋技術・海洋政策など海と共生する未来社会などに関して産官学と地域連携で実践します。SDGsやその先にあるグローバル共生の未来社会に向けて市民社会と企業をつなぎ、政策提言を行うとともに、持続可能な社会を担う次世代の人材を育成します。	神戸大学SDGs推進室 担当者：丹治 TEL：078-803-5391 mail：sdgs-pr@office.kobe-u.ac.jp 共創パートナーHP : https://team.expo2025.or.jp/ja/partner/58

学校法人 関西学院  関西学院大学 KWANSEI GAKUIN UNIVERSITY	‘Mastery for Service’ for SDGs Initiatives ▶本学のスクールモットー“Mastery for Service”は、「奉仕のための練達」と訳され、隣人・社会・世界に仕えるため、自らを鍛えるという関学人のあり方を示しています。本学ではこのスクールモットーの下、学生、教員、職員等が一人ひとりの役割においてSDGsに貢献することを強く意識して取り組むことを重視しており、それらの取り組みを総合して「‘Mastery for Service’ for SDGs Initiatives」と呼び推進しています。 共創パートナーとしては、特に次世代を担う学生たちが中心となる共創チャレンジの支援を中心に支援・活動し、SDGsの達成に貢献するとともに、ミッションである「“Mastery for Service”を体現する世界市民の育成」を実現していきます。	担当窓口： 関西学院大学 学長室 0798-54-6100 mail: kg-sdgs@kwansei.ac.jp 共創パートナーHP : https://team.expo2025.or.jp/ja/partner/107
学校法人 武庫川学院  武庫川女子大学 Mukogawa Women's University	女性活躍による「いのち輝く未来社会」の実現 ▶全学を挙げて教育・研究や社会連携活動を通じて女性の活躍を後押しし、「ジェンダー平等」を実現するとともに、「いのち輝く未来社会」をSDGsの実現を通じて図ることで、大阪・関西万博と連携します。そのために、全学が参加する「大阪万博推進委員会」を立ち上げ、同委員会の下に、各学部や研究所、学生が参加します。また、本学アメリカ分校をはじめ、北米、オーストラリア、欧州、中東、アジア等、世界各国での協定校と連携し、様々な社会課題の解決を目指します。	教育研究社会連携推進室 担当者：大坪 明 mail：a_otsubo@mukogawa-u.ac.jp 共創パートナーHP : https://team.expo2025.or.jp/ja/partner/85

クローズアップ
特集

クローズアップ特集 クロスメディアイベント「078KOBE」

- ・「078KOBE」は、都市で楽しむ音楽・映画・アニメ・ファッション、社会変化を加速させるIT、上質な食文化、次世代を担う子ども・教育など、多様な領域を横断した参加型のフェスティバルです。そして、そのコンセプトとして「実験都市(=市民の誰もがチャレンジできる都市)」を掲げています。
- ・今回、クローズアップ特集として、大阪・関西万博のテーマとも親和性がある本クロスメディアイベントを紹介いたします。

関西の産業活動

関西の産業基盤

TEAM EXPO活動

産業支援活動

その他

■ クロスメディアイベント「078KOBE」

特集:地域プロジェクト

ロケーションマップ

078 KOBE

- 「実験都市神戸」の実現に向けて
- コンテンツを持ち寄るだけでなく、神戸ならではの価値をうみだすプラットフォーム
 - 顕在化していない価値を創出
 - 産・学・官・民がつどい、都市生活を起点としたまちづくり



2 三宮中心エリア ミュージック・ファッション・アニメ・キッズ

11月中

さんきたアモーレ広場周辺 サンキタ通り

さんきたアモーレ広場周辺イメージ サンキタ通り側

Live House センター街 ほこみち

Street Table 三宮プラッツ

日々の変化を遂げている、神戸・三宮の中心市街地は再整備の真っただ中です。今年の078KOBEは、新型コロナウイルスによる感染拡大防止の観点から本格的イベントを中止し、市内各所で感染対策を万全にしたイベントを、すべて徒歩圏内のエリア内に多発的に行います。

3 高浜岸壁 フィルム・ミュージック

2019 高浜岸壁

2020 メリケンパーク (感染対策のため人数を制限し、ドライブインシアターと併用して実施しました)

2021年度は会場レイアウトや座席配置を徹底し、一部体験型した高浜岸壁でのフィルム観覧事業を実施を目標とします。観覧客が安心して映画や音楽を楽しんでいただくため、万全の感染対策を実施し、エンターテインメントを提供します。

※オンライン空間においても開催

■ クロスメディアイベント「078KOBE」

特集:地域プロジェクト

個別説明

実験都市を推進する市民参加型フェスティバル それが、「078KOBE」

▶「078KOBE」は、都市で楽しむ音楽、映画、アニメ、ファッション、社会変化を加速させるIT、上質な食文化、次世代を担う子ども、教育など多様な領域を横断しての参加フェスティバルです。

Our Purpose

078KOBE のめざすもの（具体的な目標）

1 分野横断的ひろがり

超領域コミュニティの創出
音楽・映画・IT・ファッション・食・キッズ・アニメ・教育など、既存のコミュニティをつなぎ、自己実現可能な新しいコミュニティをつくりだすこと。

2 時間的ひろがり

未来の都市生活を考え、デザインする
10～30年後の都市生活を創造し、そこに至るのに必要な道筋をみつけ、歩み出すこと。

3 空間的ひろがり

神戸から世界へ
イベントを起点に神戸を実験都市の世界モデルに。そしてあたらしい都市生活を日本各地から世界へ発信し展開すること。

4 世代的ひろがり

あらゆる人々が活躍する
街への技術インストールと進む人間活動の自動化で何をしたいのか。だれもが活躍できるまちの先鞭をつけること。

MUSIC 音楽



FILM 映画



INTERACTIVE IT



KIDS 子ども



FOOD 食



FASHION ファッション



ANIME アニメ



EDU 学び



▶「078KOBE」は、都市生活の面白みと心地よさを追い求める市民、アーティスト、クリエイター、エンジニアが集い交わることにより生まれる参加型イベントです。市民発動で打ち出すコンセプトは「実験都市」。都市で楽しむ音楽や映画、社会変化を加速させるテクノロジーなどがその領域を超えて混ざりあう国際的な集約点です。

実験都市神戸の実現

- ▶ 078KOBEは、「実験都市（＝市民の誰もがチャレンジできる都市）」をコンセプトとしており、市民参画による未来志向の都市型イベントです。
- ▶ 初回は2017年、3会場2日間で延べ3万人、第3回となる2019年は、5会場3日間で海外勢も含め延べ7万人が参加しています。現在もオンライン＋リアル会場とのハイブリッド形式にて開催されています。

大阪・関西万博との繋がり

- ▶ 本イベントは、様々な市民生活の変容や市民のチャレンジマインドなどを醸成するプラットフォームです。
- ▶ キーワードは「分野を超える」、「時間を超える」、「空間を超える」、「世代を超える」こと。2025年の万博開催に際しては、078KOBEが、万博会場や周辺市町村と繋がり、文化、芸術、技術などあらゆる分野について、たくさんの方に楽しんでもらい、持続的な街づくりを目指していきます。

30年続く、「078KOBE」を目指す

- ▶ 市民生活や文化、経済活動のwithコロナ時代への変容、加えてAfterコロナ社会における神戸のまちづくりや市民のあり方を可視化しているものです。30年続くイベントとし、「実験都市神戸」を実現していきます。

■ 問い合わせ先：
078KOBE実行委員会
■ 担当者：中村、城戸
■ TEL：078-371-0085
■ mail：078@kobe-j.co.jp
※2022年度以降は、変更の可能性あり

2025年日本国際博覧会と 万博活用戦略 (近畿経済産業局)

万博概要

2025年日本国際博覧会概要

略称「大阪・関西万博」 (登録博覧会)



提供 (公社) 2025年日本国際博覧会協会

- 会場 : 夢洲 (ゆめしま/大阪市臨海部)
- 開催期間 : 2025年4月13日 (日)
~10月13日 (月)
- 来場者数 : 約2,820万人 (想定)
- 5つの特徴 (基本計画より)

▶テーマ
いのち輝く未来社会のデザイン
"Designing Future Society for Our Lives"

▶サブテーマ Saving Lives いのちを救う
Empowering Lives いのちに力を与える
Connecting Lives いのちをつなぐ

▶コンセプト
未来社会の実験場 "People's Living Lab"

▶目標 **SDGsの達成** **Society5.0実現**

1. 海と空を感じられる会場
2. 世界中の「いのち輝く未来」が集う万博
3. 未来の技術と社会システムが見える万博
4. 本格的なエンターテイメントを楽しめる万博
5. 快適、安全安心、持続可能性に取り組む万博

- 博覧会協会では、大阪・関西万博のテーマである「いのち輝く未来社会のデザイン」の実現とSDGsの達成に貢献する万博連携共創活動を募集。



1. 共創チャレンジ（1つ1つのアクション）

「いのち輝く未来社会のデザイン」の実現に向けた個々の活動

▶ 自らが描く未来の実現に向けた1つ1つのアクション

大阪・関西万博のテーマである「いのち輝く未来社会のデザイン」を実現するため、自らが主体となって未来に向けて行動を起こしている、または行動を起こそうとしている活動。

2. 共創パートナー（支援をする法人・団体）

共創チャレンジを創出しその活動を支援する活動

▶ 複数の共創チャレンジの創出・支援をする法人・団体

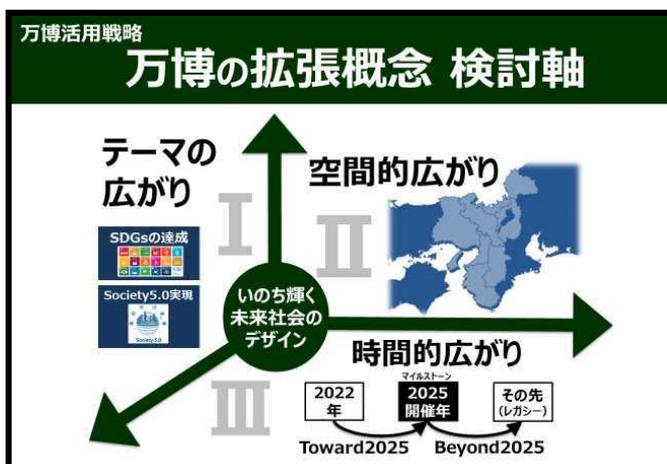
自らのリソースを提供して共創チャレンジを生み出し、また、自らが創出した共創チャレンジや他の共創チャレンジを支援する法人・団体等

（公社）2025年日本国際博覧会協会講演資料、同HP等を参考に作成

<https://team.expo2025.or.jp/>

万博活用戦略（近畿経済産業局）

- 関西における世界的なイベントである万博の開催は、その地元の地の利を利用し、「関西全体をいわばパビリオン」として地域毎の特色や優れた産業ポテンシャルを世界にアピールすることのできる絶好の機会です。
- 当局はこのような概念を「万博活用戦略」と称して、万博の「テーマ・空間・時間」の概念を拡張し、万博開催パワーを活用した関西の産業振興を推進しています。



- ▶ 2025年の単なる一過性のイベントではなく、万博開催以降を見据え、「永続的に関西の産業が発展するしかけ」として「万博ソフトレガシー」を考えることが重要です。つまり、2025年以降を念頭に置き、2025年をマイルストーンに中長期の視点での関西の戦略が必要です。

360°EXPO拡張マップ 累計目次

2025NEXT関西企画室

種別	性質	カテゴリー	内容	時点	当初掲載	地図	一覧	概要	時系列	個別
A	変	▷ 躍動する関西の産業活動	関西における未来社会の実証実験（ドローン）	2022-1春	2022-1春	■		■		■
A	恒	▷ 躍動する関西の産業活動	環境・リサイクル推進地域	2022-1春	2022-1春	■		■		□
A	恒	▷ 躍動する関西の産業活動	関西における産業観光施設セレクション	2022-1春	2022-1春	■		■		■
A	変	▷ 躍動する関西の産業活動	関西における未来社会の実証実験（MaaS等）	2021-1秋	2021-1秋	■		■		■
A	変	▷ 躍動する関西の産業活動	地域一体型オープンファクトリー	2021-1秋	2021-1秋	■		■		■
A	恒	▷ 躍動する関西の産業活動	世界に羽ばたく関西の地域ブランド	2021-1秋	2021-1秋	■		■		■
B	恒	▷ 躍動する関西の産業基盤	関西の代表するオープン共創空間セレクション 1	2022-1春	2022-1春	■	■			■
B	恒	▷ 躍動する関西の産業基盤	大規模コンベンション施設	2022-1春	2022-1春	■	■			
C	恒	▷ TEAM EXPOセレクション	TEAM EXPO登録 関西の大学	2022-1春	2022-1春	■		■		
C	恒	▷ TEAM EXPOセレクション	地域振興活動	2021-1秋	2021-1秋	■		■		■
C	恒	▷ TEAM EXPOセレクション	素材・機器	2021-1秋	2021-1秋			■		■
C	恒	▷ TEAM EXPOセレクション	近畿経済産業局 TEAM EXPO2025活動	2021-1秋	2021-1秋					■
X	恒	▷ クローズアップ特集	クロスメディアイベント「078KOBE」	2022-1春	2022-1春	■				■
X	恒	▷ クローズアップ特集	関西文化学術研究都市	2021-1秋	2021-1秋	■				■

(注) 恒：比較的長期間変わらないデータ
 変：時間と共に変化する可能性のあるデータ

360°EXPO拡張マップ
 万博と共に注目すべき関西の活動群 2022年春



経済産業省
 近畿経済産業局
 2025NEXT関西企画室

大阪府中央区大手前1-5-44
 大阪合同庁舎1号館
 電話 06-6966-6003

● mail : kin-kansaikikaku@meti.go.jp
 ● 局HP : <https://www.kansai.meti.go.jp/>
 (万博活用) : https://www.kansai.meti.go.jp/1-2_2025next/index.html